

## 2026年以降に策定されるSDGs未来都市計画の期間について（案）

令和●年●月●日

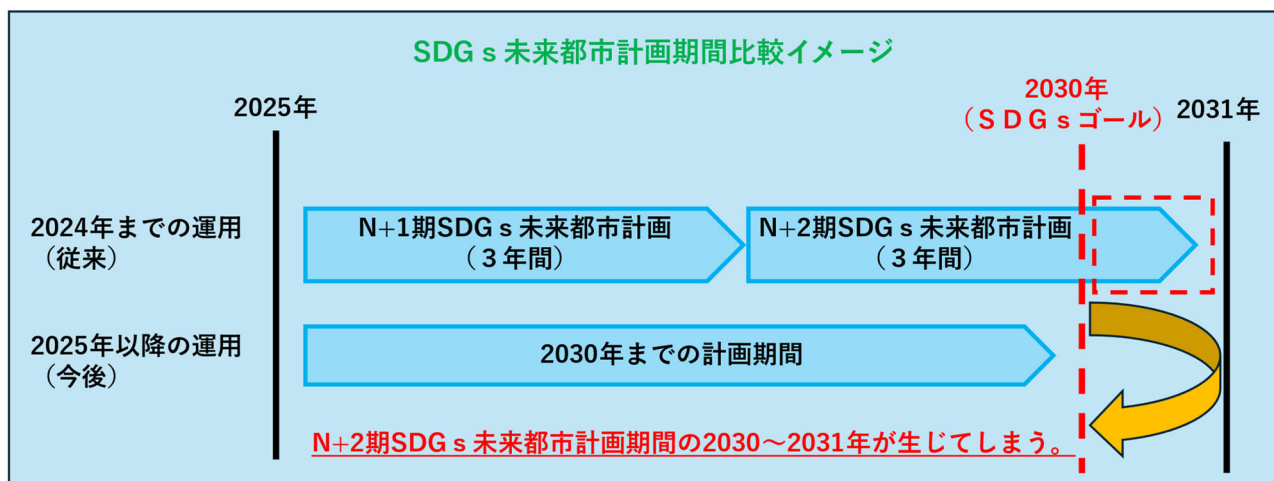
自治体SDGs推進評価・調査検討会

第61回自治体SDGs推進評価・調査検討会（令和4年12月5日オンライン開催）において、第2期以降のSDGs未来都市計画の策定については、各SDGs未来都市の判断に委ねることとし、**3年ごとに次期計画の策定**を行ってきたところ。

2030年を目標に見据え次期計画策定するにあたり、計画期間の調整が必要となる都市が発生する。

**このことから2026年以降に策定されるSDGs未来都市計画については、原則2030年までを計画期間とし次期計画を策定するものとする。**

## 1. SDGs未来都市計画期間について



例：2023年度策定のA市の第1期SDGs未来都市計画は2025年に計画期間が満了する。

⇒計画期間を従来の3年間として策定した場合、第2期計画が2026年～2028年、3期計画が2029年～2030年となってしまうことから、第2期計画期間を2026年～2030年までの5年間とし策定するもの。

## 2. 次期計画策定に係るスケジュール（予定）

令和7年5月22日 第101回検討会 次期計画期間等の審議

6月上旬 都市への意向調査

7月 都市への策定依頼

10月 第103回、104回検討会（予定）による進捗評価

⇒意見を都市へフィードバック

10月～12月 都市による次期計画（素案）の作成期間

12月 都市からの素案提出

1月 素案に対する委員・タスクフォースからの意見を都市へフィードバック

3月 次期計画策定・公表